

事業所における自己評価結果(公表)

討議年月日:平成31年1月17日

公表:平成31年1月25日

事業所名 豊川市児童発達支援施設ひまわり

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた 改善内容又は改善目標
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	8	1	必要に応じて空間を分け対応している。	
	2	職員の配置数は適切である	5	4	退職などによりやや少ない人数で対応している。	募集を行っていく。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	7	0	今何の時間かわかりやすい設定を行っている。必要に応じて刺激の統制を行っている。	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	8	2	定期的に清掃を行っている。	
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	8	1	カンファレンスやミーティングで行っている。	
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6		毎年利用者アンケートを行い、今年度に関しては評価表の実施をした。	
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5	1		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	9	3		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	8		法人の研修、事業所内研修、コンサルテーションを行った。	
適切な 支援の 提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	9	1	7つのキーポイントを保護者と確認し、それを基に計画を作成している。	
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している	9		発達スケールKIDSを取り入れている。	
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	8			
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われている	7	1		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っている	9			
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	7	2		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	8			
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	9			
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	9			
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	9			

20	定期的にモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	7	1		
----	---------------------------------------	---	---	--	--

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	8			
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	8			
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている	3	4	現在医療的ケアが必要なお子さんの受け入れは行っていない。	
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている	5	2		
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	9			
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	1	6	保育園へ移行する際には引継ぎを行っている。	
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	9			
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある	3	5	入園前のお子さんに関してはミニ体験を進めている。	入園前のお子さんに関しては、今後もミニ体験などを進めていく。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	5	2		
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	9			
31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	9				
保護者への説明責任等	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	8			
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	8			
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	8		半年に2回面談を行っている。また、保護者向けの学習会を行っている。	
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	8	2	ペアレントメンターさんに入っただき茶話会を行っている。	
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	8			
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	7			
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	9			
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	8			
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	5	3		

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	7	2		
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	9		毎月避難訓練を行っている。	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	7	2		
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6	3		
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	8	1	ヒヤリハットをこまめに挙げることで、大きな事故につながらないようにしている。	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	9			
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	2	5	身体拘束については今まで事例がない。タイムアウトが必要な場合には保護者と本人に同意を得たうえでやってきた。	他害などで、タイムアウトが必要な場合にはあらかじめ計画に記載していく。

○この「事業所における自己評価結果(公表)」は、事業所全体で行った自己評価です。

保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)

公表:平成31年1月25日

アンケート期間:平成30年12月25日～平成31年1月23日

事業所名 豊川市児童発達支援施設ひまわり園 保護者等数(児童数)84名 回収数 69名 割合 82%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応	
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	68	1			伸び伸び走り回っています。		
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	61	6	1	1	自閉症、知的障害に対する専門知識や子育ての経験がある方がいる。 後期から、先生が少なく大変そうな時がある。もう少し多いほうがいいと思う。外に出れない日でも、十分動き回れるので子どもも満足できます。	職員の補充。心にゆとりをもって支援にあたる。	
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	65	2			2		
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	64	5				職員の方は良く働かれています。ただ、排水溝、遊具、トイレの汚れが気になる。遊具が壊れていたりなど。	行き届いていない点について、早急に細かなところまで掃除を行う。
適切な 支援の 提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	69	1					
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	61	4			4		
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	63	4			2		
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	62	5	1	1	1	毎回違う内容で、子どもも楽しく参加してくれます。	
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	18	12	14	24	24	普段は園に通園、園との連携は必要時のみ。まだ、利用期間が少ないため。	活動では難しいため、ミニ体験や子どもの集まる場所について、周知を行う。
	10 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	65	4				一つ一つ丁寧な説明があり、わかりやすく安心できた。	
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか	68				1	きちんと説明していただき納得して通わせている。	

保護者への説明等	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	66	3			とても良い勉強になっている、なかなか教えてもらう場がないので。茶話会や勉強会は、自分の見方や考え方を見直す機会となりとても助かっている。	今後も茶話会や学習会を行っていく。
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか	65	2		2	連絡、相談シートの活用、面談時。人によって感じ方が違うので難しい。どの先生も、気にかけてくださり、とても安心して通っています。よく子どもの様子を見てくださるので、先生と何気ない会話の中で話ができて理解しあえるので安心している。	今後も丁寧な対応を心がける。
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	68	1			もう少し個々に対する時間を増やしてほしい。	個別の対応、コミュニケーションが取れる時間の確保について検討を行う。
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	48	8		12	保護者の会があるかわからないが、勉強会や交流の時間が設定されている。	茶話会や学習会が交流の場となっている。
	16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	64	3		1	相談シートで丁寧に伝えてもらえた。早い対応についても安心感がある。ひまわり園に通園できることが私には救いになっていると思うこともある。相談しやすく、親身になってすぐに対応してくれるのでありがたい。	今後も丁寧な対応を継続していく。
	17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	66	1		1	よく声をかけていただける。	今後も保護者とのコミュニケーションを心がける。
	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	63	1	1	4		
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されているか	60	2		6		
	非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。	55	3	1	9	参加したことがないのでわからない
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	58	3	1	6		

満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	64	3	1	とつてもひまわりが好き。車で移動中いかないというが着くと走って向かう。とても楽しみに通っています。毎回すぐ楽しみに通所しています。行くことを伝えるとうれしらしく、率先してかばんを取りに行きます。
	23	事業所の支援に満足しているか	65	3		午前中の活動だけでなく、午後も託児があればうれしい。こどもも通所を楽しみにしており先生方には親への配慮も感じられ、満足しています。もう少しいろんなことをしてほしい。通園できることに感謝しています。先生方、いつもありがとうございます。

○この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の皆様に「保護者等向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。